

NSG グループ

2027年3月期 第1四半期決算報告

(2026年4月1日～ 2026年6月30日)

日本板硝子株式会社
2026年8月7日

目次

1. 2027年3月期 第1四半期決算概要
2. 2027年3月期 業績予想
3. 新生NSGグループに向けた抜本的施策の進捗状況
4. まとめ

1. 2027年3月期 第1四半期決算概要

連結損益計算書

売上高は円安のさらなる進行や自動車用ガラス事業の改善により増加。
営業利益は建築用ガラス事業と高機能ガラス事業の改善により前年同期を上回る

(億円)	4-6月期		
	2026年 3月期	2027年 3月期	差異
売上高	2,102	2,463	361
営業利益	69	88	20
営業利益率	3.3%	3.6%	+0.3pt
個別開示項目 (純額)	17	△ 6	△ 23
個別開示項目後営業利益	85	82	△ 3
金融費用 (純額)	△ 68	△ 76	△ 8
持分法による投資利益	13	13	△ 1
持分法投資に関するその他の利益 (△損失)	△ 4	-	4
税引前利益	27	19	△ 9
当期利益	5	1	△ 3
純利益 (△損失)*	△ 2	2	3
EBITDA	198	234	36

売上高・営業利益

売上高は、円安のさらなる進行と自動車用ガラス事業における現地通貨ベースでの増収により増加。

営業利益は、太陽電池パネル用ガラスの販売数量が増加した建築用ガラス事業と高機能ガラス事業における収益性の改善により増益

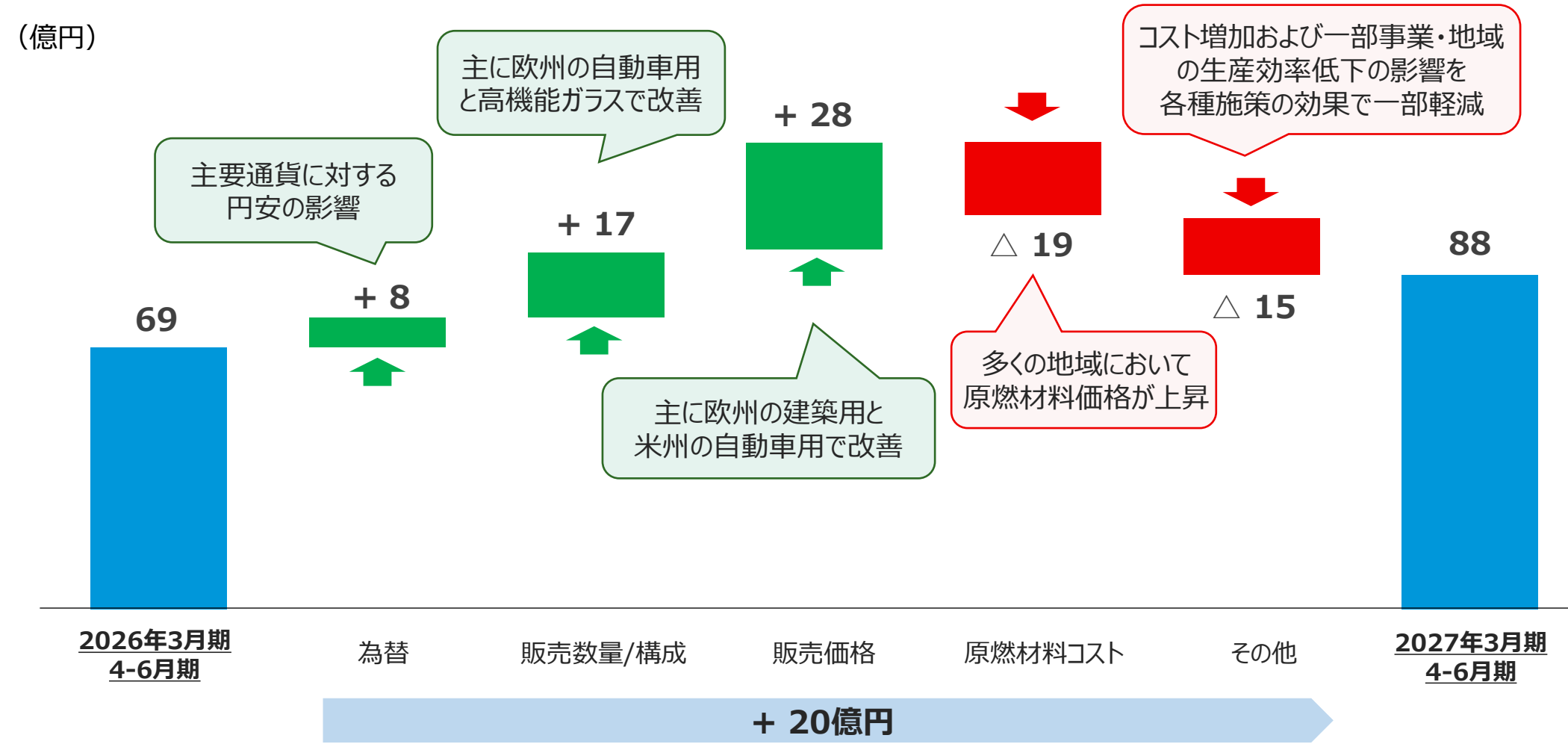
【売上高および営業利益 (事業別) : 前年同期比】

(億円)	売上高	営業利益
建築用ガラス	+ 116	+ 20
自動車用ガラス	+ 229	△ 12
高機能ガラス	+ 15	+ 9
その他	+ 1	+ 2
合計	+ 361	+ 20

*親会社の所有者に帰属する当期利益 (△損失)

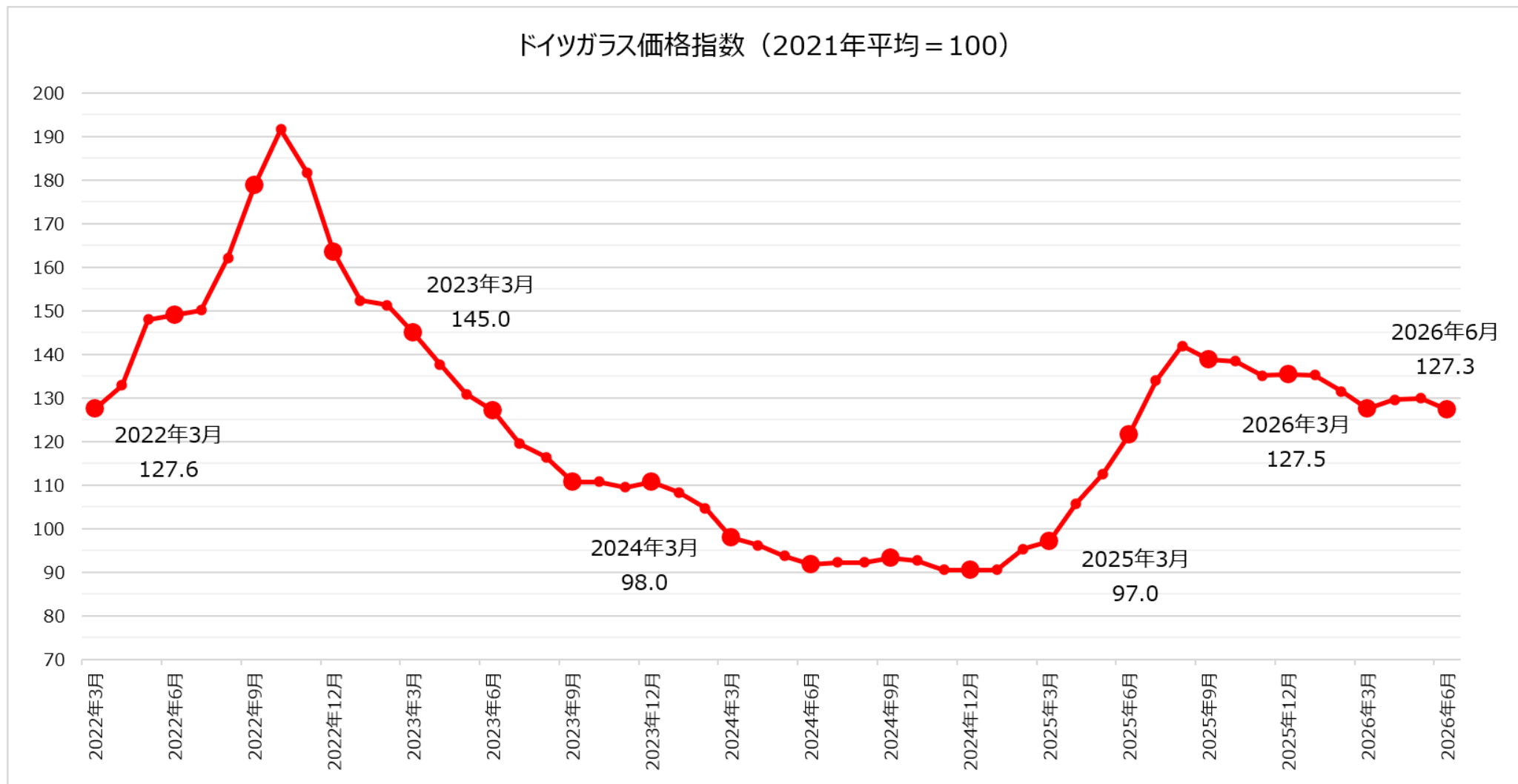
営業利益差異分析 (4-6月期)

原燃材料価格の上昇を上回って販売価格が改善。
一部事業・地域で販売数量も増加



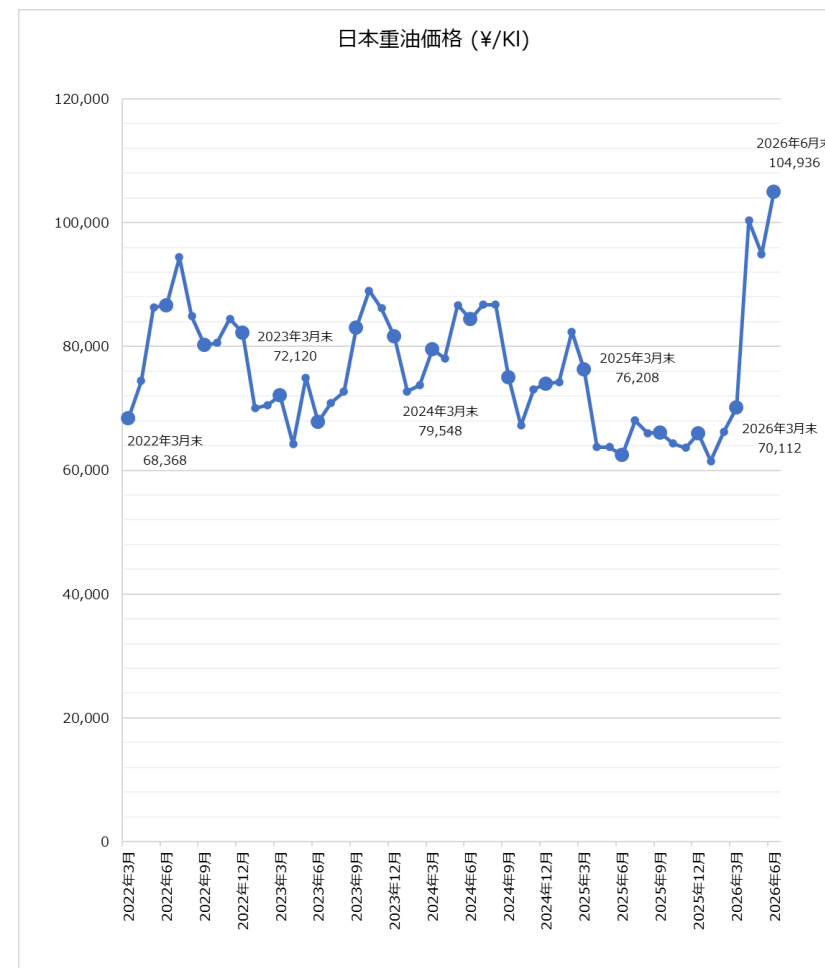
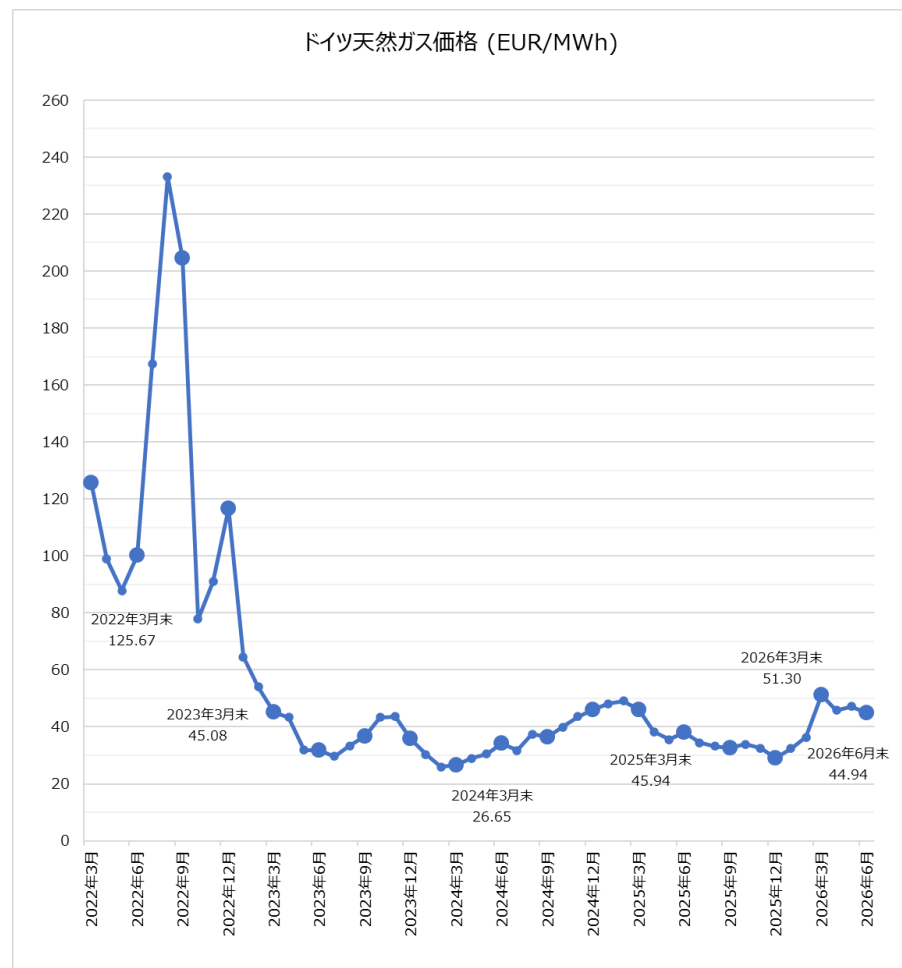
欧州ガラス価格の推移

ガラス製造業全体における需給状況の改善により、ガラス価格は前年同期を上回って推移



エネルギー価格の推移

欧州天然ガス価格は2026年3月以降やや上昇。
日本の重油価格は中東情勢の影響を受け高騰が継続



連結貸借対照表

自己資本比率は13.4%と前期末と同水準。
有利子負債は主に運転資本の季節的な変動と為替影響により増加

(億円)	2026年 3月末	2026年 6月末	増減
資産合計	11,175	11,241	66
非流動資産	7,756	7,858	102
流動資産	3,418	3,382	△ 36
負債合計	9,320	9,351	31
流動負債	5,603	5,128	△ 475
非流動負債	3,717	4,224	507
資本合計	1,855	1,890	34
親会社の所有者に帰属する持分	1,512	1,509	△ 3
自己資本比率 (%)	13.5%	13.4%	△ 0.1pt
有利子負債	5,483	5,720	237

非流動資産

主に為替影響（円安）により
有形固定資産等が増加

流動負債・非流動負債

主に短期借入金から長期借入金への
シフトによる

自己資本比率

13.4%と前期末と同水準

有利子負債

主に運転資本の季節的な変動と為替
影響により増加

連結キャッシュ・フロー計算書

フリー・キャッシュ・フローは運転資本の季節的な変動に伴いマイナス

(億円)	4-6月期		
	2026年 3月期	2027年 3月期	差異
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 150	△ 139	11
(うち、運転資本の増減)	△ 269	△ 258	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 115	△ 143	△ 28
(うち、有形固定資産の取得)	△ 132	△ 134	△ 2
フリー・キャッシュ・フロー	△ 264	△ 282	△ 17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14	124	138
現金及び現金同等物の増減	△ 278	△ 158	120
現金及び現金同等物 期末残高	347	407	60

営業活動によるキャッシュ・フロー

運転資本の季節的な変動によりマイナスだが、
営業増益もあり前年度比で改善

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得に伴いマイナス

フリー・キャッシュ・フロー

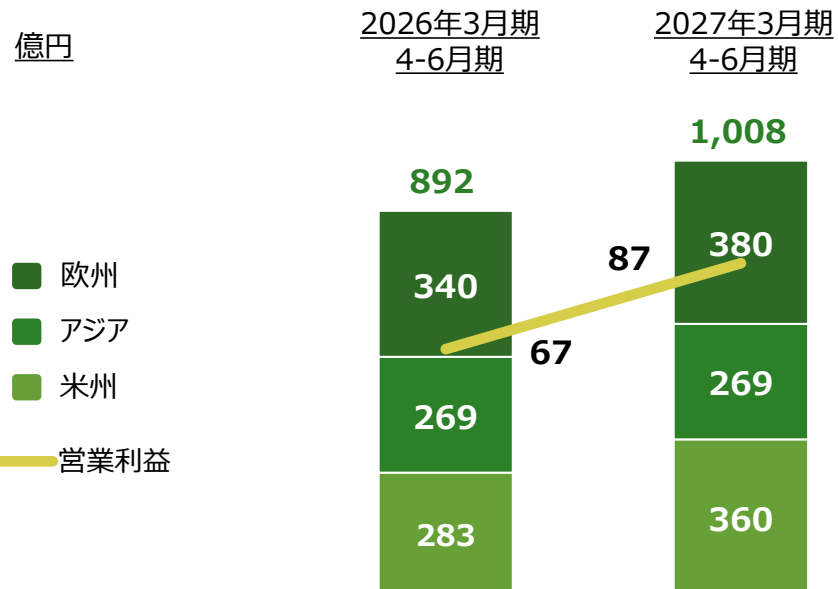
運転資本の季節的な変動によりマイナス

セグメント情報

(億円)	2025年3月期 4-6月期			2026年3月期 4-6月期			2027年3月期 4-6月期			増減	
	売上高	%	営業利益	売上高	%	営業利益	売上高	%	営業利益	売上高	営業利益
建築用ガラス事業	902	42%	33	892	42%	67	1,008	41%	87	116	20
欧州	345	16%		340	16%		380	15%		39	
アジア	271	13%		269	13%		269	11%		△ 0	
米州	287	13%		283	13%		360	15%		77	
自動車用ガラス事業	1,136	52%	25	1,098	52%	24	1,327	54%	12	229	△ 12
欧州	476	22%		460	22%		563	23%		103	
アジア	196	9%		193	9%		217	9%		24	
米州	464	21%		444	21%		547	22%		102	
高機能ガラス事業	124	6%	20	110	5%	13	126	5%	22	15	9
欧州	28	1%		29	1%		34	1%		5	
アジア	91	4%		77	4%		88	4%		11	
米州	5	0%		4	0%		4	0%		0	
その他	2	0%	△ 31	1	0%	△ 34	2	0%	△ 32	1	2
合計	2,164	100%	48	2,102	100%	69	2,463	100%	88	361	20

建築用ガラス事業 (増収・増益)

売上高および営業利益は欧州における販売価格の改善および太陽電池パネル用ガラスの
販売数量の回復により、増加



欧州 (増収・減益)

- 販売価格が前年度比で改善
- 販売数量の減少に伴い生産効率が低下

アジア (減収・減益)

- 日本では販売数量/構成が低下
- 太陽電池パネル用ガラスの需要は、米国関税政策等を踏まえた取引先の生産調整の影響が続くが、改善傾向

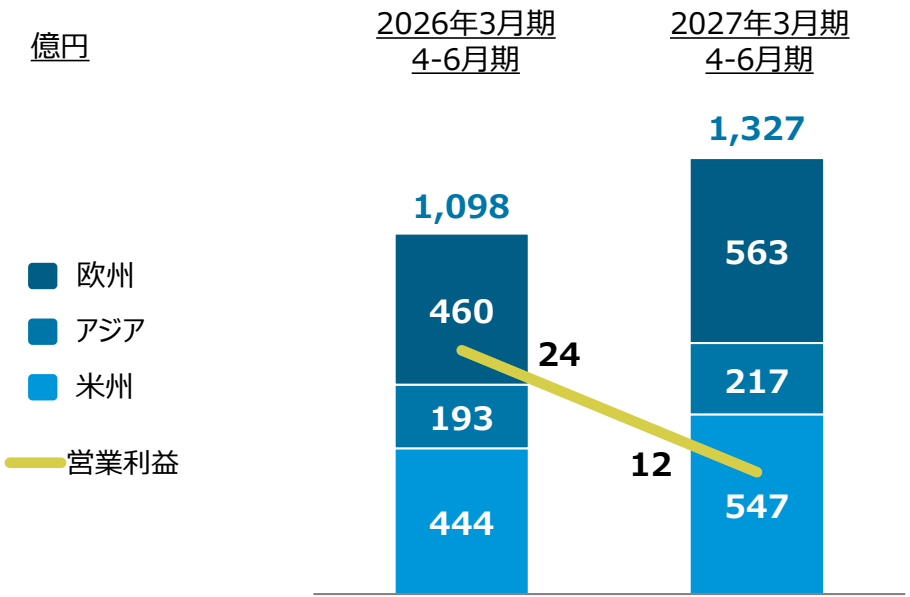
米州 (増収・増益)

- 北米では商業用不動産市場の需要軟化が継続するが、原燃材料費上昇分の価格転嫁により販売価格は改善
- 太陽電池パネル用ガラスの販売数量が前年度比で増加

(億円)	4-6月 (3か月)		
	2026年 3月期	2027年 3月期	差異
売上高	892	1,008	116
欧州	340	380	39
アジア	269	269	△ 0
米州	283	360	77
営業利益	67	87	20

自動車用ガラス事業 (増収・減益)

売上高は販売数量/構成や販売価格の改善が進展し増収。
営業利益は北米新車用ガラス事業の生産効率低下が継続



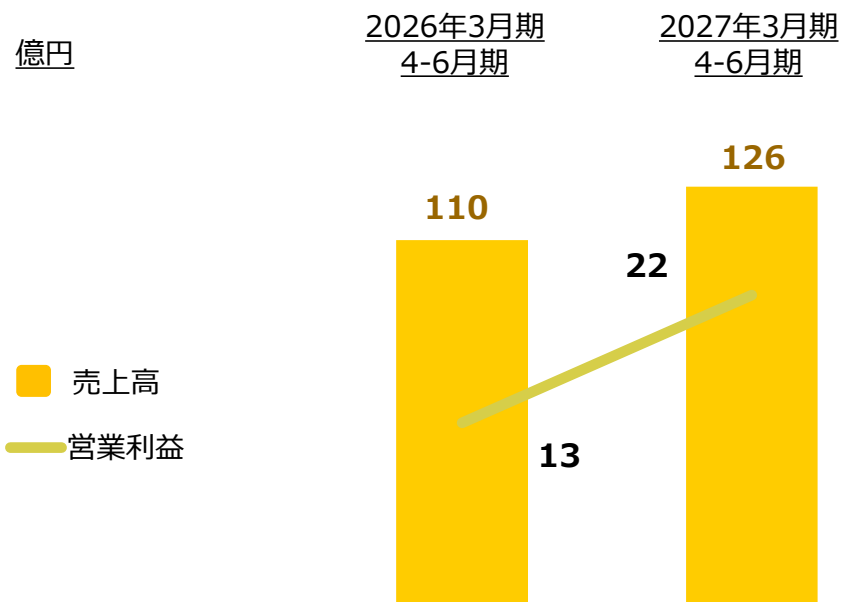
欧州 (増収・増益)
アジア (増収・増益)
米州 (増収・減益)

- 欧州の自動車販売台数は低水準だが、販売構成が改善
- 日本では販売数量および販売価格の改善が、原燃料価格高騰の影響を上回る
- 米州では販売価格が改善。
北米新車用での生産効率低下は継続

(億円)	4-6月 (3か月)		
	2026年 3月期	2027年 3月期	差異
売上高	1,098	1,327	229
欧州	460	563	103
アジア	193	217	24
米州	444	547	102
営業利益	24	12	△ 12

高機能ガラス事業 (増収・増益)

販売価格および販売数量/構成が改善し、前年同期比で増収増益



- ファインガラスは、堅調な販売数量が継続
- プリンター用レンズは、プリンター・スキャナーに対する需要減少の影響を受ける
- グラスコードは補修用市場での堅調な需要が継続

(億円)	4-6月 (3か月)		
	2026年 3月期	2027年 3月期	差異
売上高	110	126	15
営業利益	13	22	9

2. 2027年3月期 業績予想

2027年3月期 業績予想

業績予想は変更なし。引き続き営業利益360億円の水準を目指す。
 原燃材料価格の上昇等、厳しい事業環境が継続するが、価格転嫁により吸収

(億円)	2026年3月期 実績		2027年3月期 予想		差異	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	4,208	8,795	4,400	8,800	192	5
営業利益	120	288	165	360	45	72
個別開示項目 (純額)	△ 6	△ 55	△ 15	△ 15	△ 9	40
個別開示項目後営業利益	114	233	150	345	36	112
金融費用 (純額)	△ 135	△ 283	△ 145	△ 295	△ 10	△ 12
持分法による投資利益**	25	53	30	55	5	2
税引前利益	4	4	35	105	31	101
当期利益 (△損失)	△ 34	55	5	40	39	△ 15
純利益 (△損失)*	△ 42	44	0	30	42	△ 14

注) 本業績予想は現状における前提に基づくものです。
 後述の通り、当社は新生NSGグループに向けた抜本的な施策の実施を開示しており、その成立の場合には状況により修正される可能性があります。

*親会社の所有者に帰属する当期利益 (△損失)
 **持分法投資に関するその他の利益 (△損失) を含む

2027年3月期 業績予想の前提

グループ	下半期より欧州市場の緩やかな改善を見込む。グループ全体でのさらなるコスト削減策を実施。 一方で、エネルギー価格の上昇等によるコスト増加等、厳しい事業環境が続く ・ 足元では円安が進行しているが、為替レート見通しは変更せず、主要通貨に対して前年度に比較し円高を想定 ・ 地政学リスクもありエネルギー価格や原材料価格は上昇、インフレによる人件費等その他コスト増加も継続するが、価格転嫁により吸収を図る
建築用ガラス	欧州市場は下半期より徐々に改善を見込む。日本とポーランドでは新コーティング設備の稼働開始を予定。 太陽電池パネル用ガラスの需要は改善傾向。エネルギー価格上昇の価格転嫁が課題 ・ 欧州：安定的な販売価格とコスト削減が寄与。ポーランドで新コーティング設備が1-3月期より稼働開始予定 ・ アジア：日本では建築需要に注意の一方で、下半期より新コーティング設備稼働や販売価格改定による貢献 ・ 北米：不透明な経済見通しに伴い需要減少が継続する可能性。経済動向に注意 ・ 南米：アルゼンチンで販売数量が改善。超インフレに伴うコスト上昇を販売価格への転嫁で吸収 ・ 太陽電池パネル用ガラス：米国では堅調な需要が継続、アジアでは需要が前年度比で改善傾向
自動車用ガラス	自動車用生産台数は緩やかな回復を見込む。原燃材料コスト増加に対して、販売価格改善交渉を継続。 米国の政策動向や中東情勢が販売数量やコストに影響を与える可能性 ・ 製品の高付加価値化に伴う販売構成の改善が進展 ・ 欧州での生産体制見直しに伴うコスト削減が寄与 ・ 北米での一時的な生産効率低下は改善傾向 ・ 引き続きコスト削減、高付加価値製品拡大、価格改善により収益性改善を目指す
高機能ガラス	多くの事業で需要は堅調に推移。コスト増加の影響を販売数量/構成および販売価格の改善で吸収 ・ 各事業で需要は概ね堅調に推移

3. 新生NSGグループに向けた抜本的施策の進捗状況

新生NSGグループに向けた抜本的施策の進捗状況

本件実行のための株主賛同を株主総会にて取得済み。

関連当局による許認可の取得を含む前提条件の充足に向け順調に進捗中

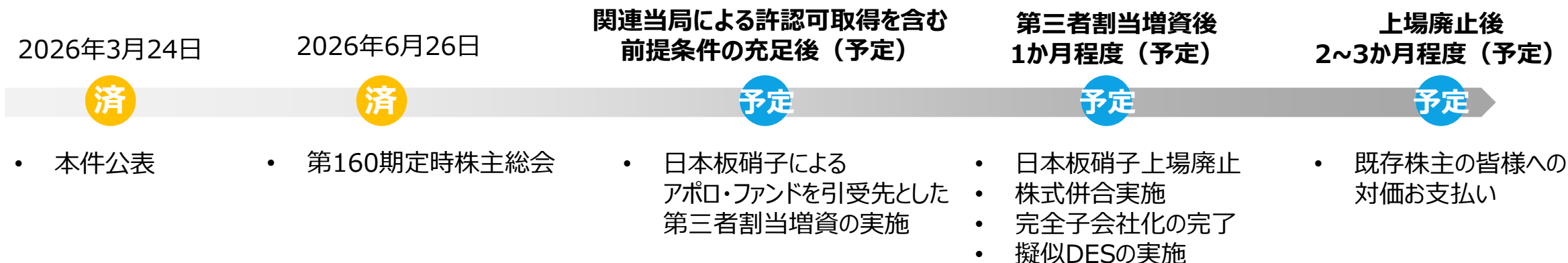
1. 進捗状況

(1) 定時株主総会において本件に必要な以下の株主決議を取得済み

- ・ 定款一部変更 - 発行可能株式総数の変更
- ・ 株式併合の実施
- ・ 定款一部変更 - 単元株式数の定め廃止等

(2) 施策の実施に必要な関連当局による許認可の取得を含む前提条件の充足に向けて順調に進捗中

2. タイムライン（今後の予定は確定次第、別途開示を予定）



4. まとめ

まとめ

1. 2027年3月期 第1四半期決算概要

- 売上高は円安のさらなる進行や自動車用ガラス事業の改善により増加。
営業利益は建築用ガラス事業と高機能ガラス事業の改善により前年同期を上回る
- 原燃材料価格の上昇を上回って販売価格が改善。
一部事業・地域で販売数量も増加
- 自己資本比率は13.4%と前期末と同水準。
フリー・キャッシュ・フローは運転資本の季節的な増加によりマイナス。
有利子負債は主に運転資本の季節的な増加と為替影響により増加

2. 2027年3月期 業績予想

- 業績予想は変更なし。引き続き営業利益360億円の水準を目指す。
原燃材料価格の上昇等、厳しい事業環境が継続するが、価格転嫁により吸収

3. 新生NSGグループに向けた抜本的施策の進捗状況

- 本件実行のための株主賛同を株主総会にて取得済み。
関連当局による許認可の取得を含む前提条件の充足に向け順調に進捗中

当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場の経済環境および競争環境、製品需給、為替・金利相場、原燃料市場環境、法規制の変動等がありますが、これらに限定されるものではありません。

日本板硝子株式会社

補足資料

- 連結損益計算書 四半期別推移
- 事業部門別・地域別業績 四半期別推移
- セグメント情報
- 地域別売上高および営業利益
- 個別開示項目
- 為替レート・為替感応度
- 減価償却費・資本的支出・研究開発費

連結損益計算書

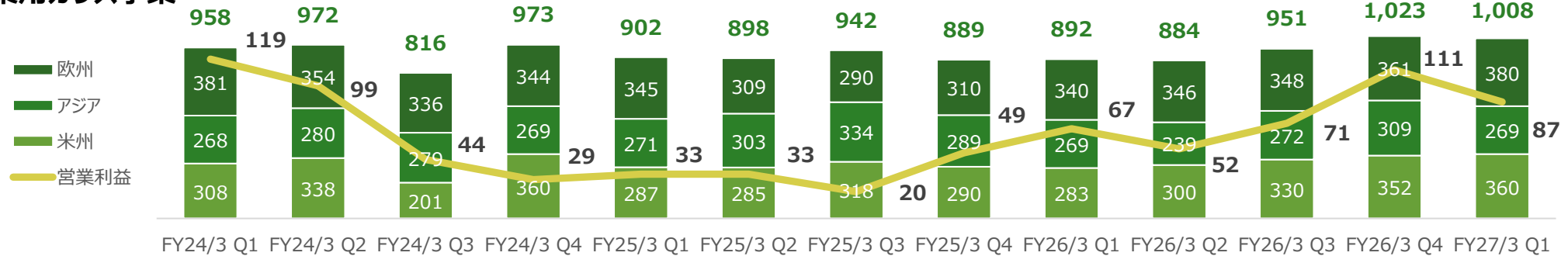
四半期別推移

(億円)	2025年3月期				2026年3月期				2027年3月期
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期
売上高	2,164	2,060	2,075	2,104	2,102	2,106	2,198	2,389	2,463
営業利益	48	55	6	57	69	51	65	103	88
営業利益率	2.2%	2.7%	0.3%	2.7%	3.3%	2.4%	3.0%	4.3%	3.6%
個別開示項目 (純額)	2	△ 2	△ 25	△ 27	17	△ 22	△ 1	△ 48	△ 6
個別開示項目後営業利益 (△損失)	49	53	△ 19	30	85	29	64	55	82
金融費用 (純額)	△ 60	△ 66	△ 56	△ 71	△ 68	△ 68	△ 75	△ 73	△ 76
持分法による投資利益	11	14	12	18	13	16	15	13	13
持分法投資に関する その他の利益 (△損失)	-	-	-	-	△ 4	0	0	4	-
税引前利益 (△損失)	0	1	△ 64	△ 23	27	△ 23	4	△ 4	19
当期利益 (△損失)	27	△ 61	△ 59	△ 42	5	△ 38	△ 7	96	1
純利益 (△損失)*	24	△ 63	△ 62	△ 38	△ 2	△ 41	△ 9	96	2
EBITDA	175	175	130	177	198	183	201	248	234

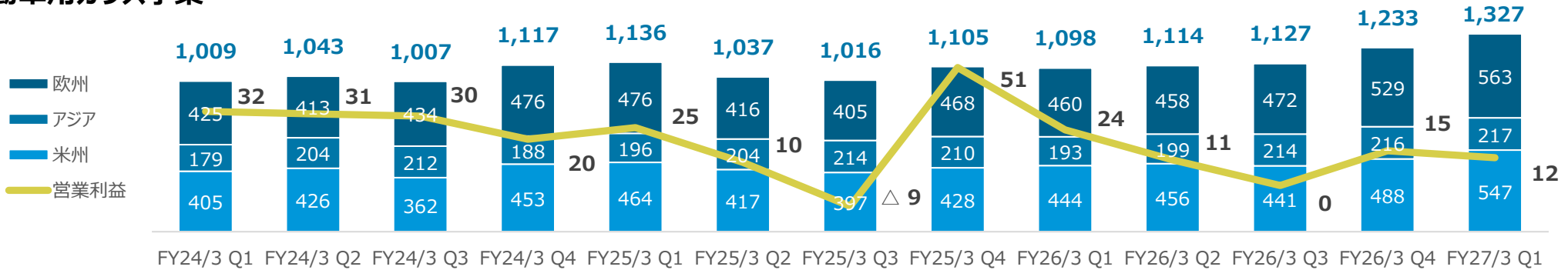
事業部門別・地域別売上高および営業利益 四半期別推移

単位：億円

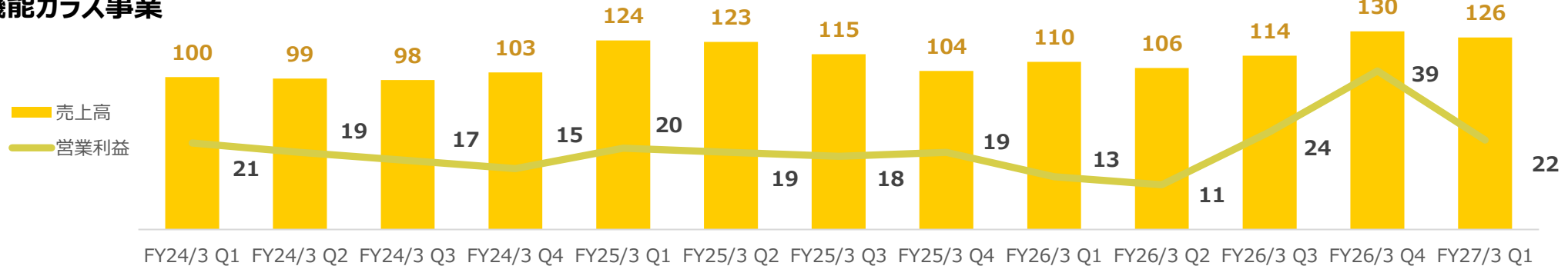
建築用ガラス事業



自動車用ガラス事業



高機能ガラス事業



セグメント情報

(億円)	2025年3月期					2026年3月期					2027年3月期
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計	4-6月期
売上高: 建築用ガラス	902	898	942	889	3,630	892	884	951	1,023	3,750	1,008
欧州	345	309	290	310	1,254	340	346	348	361	1,395	380
アジア	271	303	334	289	1,197	269	239	272	309	1,090	269
米州	287	285	318	290	1,180	283	300	330	352	1,265	360
営業利益	33	33	20	49	136	67	52	71	111	300	87
売上高:自動車用ガラス	1,136	1,037	1,016	1,105	4,294	1,098	1,114	1,127	1,233	4,572	1,327
欧州	476	416	405	468	1,765	460	458	472	529	1,920	563
アジア	196	204	214	210	823	193	199	214	216	823	217
米州	464	417	397	428	1,707	444	456	441	488	1,830	547
営業利益	25	10	△ 9	51	77	24	11	0	15	50	12
売上高:高機能ガラス	124	123	115	104	466	110	106	114	130	460	126
欧州	28	23	23	28	102	29	27	25	31	112	34
アジア	91	95	89	72	347	77	75	85	95	332	88
米州	5	5	3	4	17	4	4	3	5	15	4
営業利益	20	19	18	19	76	13	11	24	39	86	22
売上高:その他	2	2	3	6	13	1	2	7	3	12	2
営業利益	△ 31	△ 7	△ 23	△ 62	△ 123	△ 34	△ 22	△ 30	△ 62	△ 149	△ 32
売上高:合計	2,164	2,060	2,075	2,104	8,404	2,102	2,106	2,198	2,389	8,795	2,463
営業利益	48	55	6	57	165	69	51	65	103	288	88

地域別売上高および営業利益

売上高推移

(億円)	2025年3月期					2026年3月期					2027年3月期
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計	4-6月期
欧州	849	749	717	806	3,121	830	831	845	921	3,427	977
アジア	557	602	637	571	2,367	540	513	572	620	2,245	575
米州	756	707	718	722	2,903	731	760	775	845	3,110	910
その他 *	2	2	3	6	13	1	2	7	3	12	2
合計	2,164	2,060	2,075	2,104	8,404	2,102	2,106	2,198	2,389	8,795	2,463

営業利益 (△損失) 推移

(億円)	2025年3月期					2026年3月期					2027年3月期
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計	4-6月期
欧州	△ 52	△ 60	△ 78	△ 17	△ 206	△ 3	0	△ 19	△ 7	△ 28	3
アジア	74	96	100	83	353	64	46	84	155	348	76
米州	56	26	6	52	141	42	27	30	17	116	41
その他 *	△ 31	△ 7	△ 23	△ 62	△ 123	△ 34	△ 22	△ 30	△ 62	△ 149	△ 32
合計	48	55	6	57	165	69	51	65	103	288	88

* 「その他」セグメントの売上高、営業利益は地域別に区分していない

個別開示項目

(億円)	2026年3月期 4-6月期	2027年3月期 4-6月期
減損損失の戻入益	-	1
子会社および事業の売却による収益	18	0
自然災害（チリの山火事）の影響による損失	-	△ 4
リストラクチャリング費用	△ 1	△ 2
係争案件の解決に係る収益（△費用）純額	△ 0	△ 0
その他	-	0
個別開示項目 純額	17	△ 6

為替レート・為替感応度

期中平均レート

	2025年 3月期				2026年 3月期				2027年 3月期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
英ポンド	197	195	195	194	193	196	199	202	214
ユーロ	168	165	164	163	164	168	172	174	186
米ドル	156	152	152	152	145	146	149	151	160
ブラジル・リアル	29.9	28.3	27.5	27.1	25.5	26.3	27.0	27.7	31.6
アルゼンチン・ペソ	超インフレ会計の適用により、期末レートのみ使用								

2027年 3月期
見通し
194
163
148
25.8

期末レート

	2025年 3月期				2026年 3月期				2027年 3月期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
英ポンド	204	191	196	193	197	199	211	211	215
ユーロ	173	159	162	161	168	173	183	183	185
米ドル	162	143	157	148	144	149	156	160	163
ブラジル・リアル	29.3	26.2	25.3	25.9	26.2	27.8	28.3	30.4	31.4
アルゼンチン・ペソ	0.18	0.15	0.15	0.14	0.12	0.11	0.11	0.11	0.11

為替感応度

他の前提に変動がない条件で、
為替レートが他の通貨に対して
1%変動した場合の影響額

	2026年 3月期
資本	43.0億円
当期利益	1.0億円

減価償却費・資本的支出・研究開発費

(億円)	2026年3月期 4-6月期	2027年3月期 4-6月期	2027年3月期 通期見通し
減価償却費	129	146	560
資本的支出	79	81	460
研究開発費	26	39	123
建築用ガラス事業	9	10	42
自動車用ガラス事業	8	9	35
高機能ガラス事業	2	3	12
その他	7	18	35

NSG

GROUP